



第1回 スリッティングユニットのご紹介

お取引先各社 御中

平素は弊社製品をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

昨今、IT・電池・医療関連等、幅広い業界で高度なスリット技術が要求されております。

弊社ではお客様の様々なニーズに応えられるよう下記スリッティングユニットの設計・製作をさせていただきます。

- ①ギヤング方式 スリッティングユニット
- ②ゲーベル方式 スリッティングユニット
- ③スコアーカットユニット

今回は①ギヤング方式 スリッティングユニットをご紹介します。

対象ワーク例: 各種フィルム(セパレーターフィルム、OPL等)、繊維(和紙、CNF、CFRP等)、金属箔(電池等)、試験紙(医療関係)等

詳細は下記をご覧ください。



厚みと剛性のある被切断物のスリットに適する切断方法です。

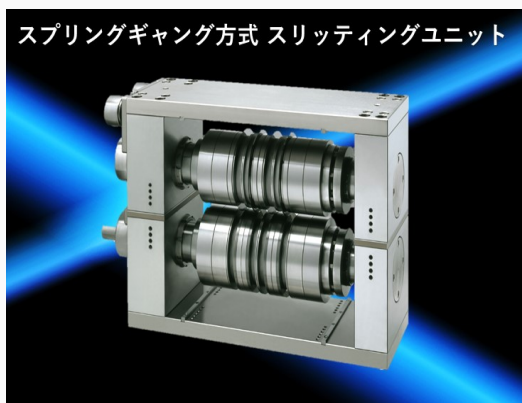
上下刃に直刃を使用する事が多く、各条両側の切断面は対称であり、安定してスリットできます。

数 μm から数十 μm の適正なクリアランスを常に安定して維持するためには、刃物及びユニットの精度と剛性が必要な為、剛性を維持した上で高い組込精度を実現するよう製作いたします。



ギヤング方式の特徴を生かし、更に各部精度を向上させ極細切断幅に対応したユニットです。

最小幅実績: 0.50mm (0.50mm以下も取り組み中です)



ギヤング方式の切口対称性、ゲーベル方式の扱いやすさ等双方の長所を取り入れたユニットです。

刃替え等の組み替え時も初期に設定した最適切断条件の再現性に優れており、量産スリットにおける品質安定に寄与します。